



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ヤマダコーポレーション
 コード番号 6392 URL <http://www.yamadacorp.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 山田 昌太郎
 (氏名) 村瀬 博樹

TEL 03-3777-5101

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	2,012	△2.5	173	8.7	161	2.9	98	△6.1
24年3月期第1四半期	2,064	15.3	159	14.8	157	44.1	104	100.2

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △43百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 86百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	8.19	—
24年3月期第1四半期	8.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	
25年3月期第1四半期	9,755		4,989		40.8
24年3月期	9,776		5,106		41.2

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 3,978百万円 24年3月期 4,028百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年3月期	—				
25年3月期(予想)		0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,650	12.1	300	△14.3	280	△13.0	260	50.3	21.74
通期	9,400	13.1	620	△22.3	580	△17.1	460	△8.7	38.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) ヤマダ上海ポンプ貿易有限公司 、 除外 1社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	12,000,000 株	24年3月期	12,000,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	38,469 株	24年3月期	38,294 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	11,961,648 株	24年3月期1Q	11,961,706 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要や、エコカー補助金を背景にした自動車販売が景気を下支えした感が見られたものの、欧州債務危機問題の再燃による金融不安から、景気減速感が漂い、長期化する円高等、先行きはいまだ不透明な状況が続いております。

このような状況のもとで、当社グループ（当社及び連結子会社）は、国内需要への順調な供給を維持できたことと、欧州圏の市場低迷があったものの、南米向け輸出が好調に推移いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は2,012百万円（前年同期比△51百万円、2.5%減）となりました。売上高を部門別にみますと、オートモティブ部門は544百万円（前年同期比23百万円、4.5%増）、インダストリアル部門は1,220百万円（前年同期比△70百万円、5.5%減）となり、上記部門に属さないサービス部品や修理売上などのその他の部門の売上高は248百万円（前年同期比△4百万円、1.9%減）と、オートモティブ部門以外は、前年同期を下回り、総じて微減となりました。

利益面では、売上総利益は793百万円（前年同期比3百万円、0.4%増）を確保することができ、営業利益は173百万円（前年同期比13百万円、8.7%増）、経常利益は161百万円（前年同期比4百万円、2.9%増）となりましたが、四半期純利益は98百万円（前年同期比△6百万円、6.1%減）となりました。

当第1四半期連結累計期間における報告セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間において、ヤマダ上海ポンプ貿易有限公司を、新たに連結の範囲に含めております。これにより、報告セグメントは、「中国」を加え4セグメントに変更しております。

日本における外部顧客に対する売上高は1,338百万円（前年同期比△40百万円、2.9%減）、営業利益は114百万円（前年同期比△31百万円、21.8%減）となりました。米国における外部顧客に対する売上高は476百万円（前年同期比32百万円、7.4%増）、営業利益は77百万円（前年同期比19百万円、33.3%増）となりました。オランダにおける外部顧客に対する売上高は135百万円（前年同期比△106百万円、44.1%減）、営業損失は1百万円（前年同期は営業利益34百万円）となりました。中国における外部顧客に対する売上高は62百万円、営業損失は0.4百万円となりました。

また、当第1四半期連結累計期間の連結売上高に占める海外売上高は825百万円（前年同期比△65百万円、7.3%減）で、その割合は41.0%となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債、純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は9,755百万円となり、前連結会計年度末に比べ20百万円の減少となりました。これは主に、流動資産の増加（203百万円）、固定資産の減少（△224百万円）等によるものであります。

負債合計は4,765百万円となり、前連結会計年度末に比べ95百万円の増加となりました。これは主に、流動負債の増加（296百万円）、固定負債の減少（△201百万円）等によるものであります。

純資産合計は4,989百万円となり、前連結会計年度末に比べ116百万円の減少となりました。これは主に、利益剰余金の増加（26百万円）、その他の包括利益累計額合計の減少（△76百万円）等によるものであります。

この結果、自己資本比率は40.8%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は2,160百万円となり、前連結会計年度末に比べ173百万円の増加となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは180百万円の純収入（前年同四半期は278百万円の純収入）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益81百万円、減価償却費81百万円、売上債権の減少101百万円等の収入要因があったものの、たな卸資産の増加108百万円等の支出要因があったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは5百万円の純収入（前年同四半期は17百万円の純支出）となりました。これは主に、保険積立金の解約により47百万円等の収入要因があったものの、有形固定資産の取得により45百万円等の支出要因があったことによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは92百万円の純支出（前年同四半期は37百万円の純収入）となりました。これは主に、短期借入金の借入により320百万円等の収入要因があったものの、長短借入金の返済により361百万円、配当金の支払い45百万円等の支出要因があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成24年5月14日の「平成24年3月期決算短信」発表時に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間よりヤマダ上海ポンプ貿易有限公司は重要性が増したため、連結の範囲に含めております。また、同社の決算日は12月31日ですが、連結決算日現在で実施した仮決算に基づく財務諸表を使用しております。

なお、当社の連結子会社である株式会社ワイ・テイ・エス及び株式会社ワイ・テイ・エス販売は、平成24年6月28日開催の当社第87期定時株主総会決議において、当社取締役2名の任期満了による退任に伴い、当該2社に対する緊密な者又は同意している者の所有及び実質的支配が消滅したため、第2四半期連結会計期間より連結の範囲から除外されます。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による損益への影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,134,985	2,304,864
受取手形及び売掛金	1,664,020	1,588,266
有価証券	50,735	50,745
商品及び製品	903,752	1,023,665
仕掛品	325,368	360,157
原材料及び貯蔵品	577,393	555,123
繰延税金資産	28,589	27,332
その他	75,358	52,294
貸倒引当金	△18,575	△17,047
流動資産合計	5,741,628	5,945,402
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,299,795	1,323,984
土地	1,570,884	1,564,627
その他（純額）	436,517	356,480
有形固定資産合計	3,307,197	3,245,092
無形固定資産	89,653	84,821
投資その他の資産	637,605	479,814
固定資産合計	4,034,457	3,809,728
資産合計	9,776,085	9,755,131
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,111,976	1,202,479
短期借入金	279,110	297,627
1年内償還予定の社債	500,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	377,876	385,240
未払法人税等	7,953	30,815
賞与引当金	131,997	78,303
その他	266,877	478,322
流動負債合計	2,675,791	2,972,789
固定負債		
社債	300,000	300,000
長期借入金	571,206	497,470
繰延税金負債	239,138	244,978
退職給付引当金	563,783	578,708
資産除去債務	20,349	20,349
長期未払金	187,500	43,200
その他	112,315	108,289

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
固定負債合計	1,994,293	1,792,996
負債合計	4,670,085	4,765,786
純資産の部		
株主資本		
資本金	600,000	600,000
資本剰余金	56,750	56,750
利益剰余金	3,566,627	3,593,117
自己株式	△8,100	△8,126
株主資本合計	4,215,277	4,241,740
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,480	17,909
為替換算調整勘定	△213,251	△280,907
その他の包括利益累計額合計	△186,771	△262,998
少数株主持分	1,077,494	1,010,602
純資産合計	5,106,000	4,989,344
負債純資産合計	9,776,085	9,755,131

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	2,064,537	2,012,884
売上原価	1,274,031	1,218,897
売上総利益	790,505	793,987
販売費及び一般管理費	631,186	620,875
営業利益	159,319	173,111
営業外収益		
受取利息	207	765
受取配当金	7,037	7,598
負ののれん償却額	1,222	1,222
その他	7,406	9,542
営業外収益合計	15,874	19,128
営業外費用		
支払利息	9,383	8,094
売上割引	3,976	3,053
為替差損	3,192	18,655
その他	1,601	811
営業外費用合計	18,154	30,615
経常利益	157,040	161,625
特別利益		
固定資産売却益	34	415
国庫補助金	1,201	1,296
補助金収入	4,976	4,765
特別利益合計	6,212	6,477
特別損失		
固定資産処分損	14	0
役員退職慰労金	—	85,000
その他	—	1,651
特別損失合計	14	86,651
税金等調整前四半期純利益	163,238	81,451
法人税、住民税及び事業税	54,920	36,607
法人税等調整額	△827	11,718
法人税等合計	54,093	48,325
少数株主損益調整前四半期純利益	109,144	33,125
少数株主利益又は少数株主損失(△)	4,767	△64,892
四半期純利益	104,377	98,017

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	109,144	33,125
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,721	△8,571
為替換算調整勘定	△14,428	△67,655
その他の包括利益合計	△22,149	△76,227
四半期包括利益	86,994	△43,101
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	82,227	21,790
少数株主に係る四半期包括利益	4,767	△64,892

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	163,238	81,451
減価償却費	70,540	81,880
負ののれん償却額	△1,222	△1,222
受取利息及び受取配当金	△7,244	△9,442
支払利息	9,383	9,437
売上債権の増減額 (△は増加)	258,518	101,543
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△93,556	△108,420
仕入債務の増減額 (△は減少)	127,237	6,518
割引手形の増減額 (△は減少)	△117,269	7,000
役員退職慰労金	—	85,000
その他	△51,791	△16,521
小計	357,832	237,225
利息及び配当金の受取額	7,244	9,442
利息の支払額	△7,715	△9,644
役員退職慰労金の支払額	—	△55,000
法人税等の支払額	△79,267	△12,364
法人税等の還付額	807	11,032
営業活動によるキャッシュ・フロー	278,901	180,690
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△8,251	△12,904
定期預金の払戻による収入	12,600	16,254
有形固定資産の取得による支出	△25,029	△45,440
有形固定資産の売却による収入	260	600
投資有価証券の取得による支出	△554	△588
保険積立金の解約による収入	—	47,167
その他	3,229	175
投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,745	5,263
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	423,984	320,046
短期借入金の返済による支出	△283,000	△301,528
長期借入金の返済による支出	△56,831	△60,006
配当金の支払額	△44,779	△45,332
少数株主への配当金の支払額	△2,000	△2,000
その他	△153	△3,303
財務活動によるキャッシュ・フロー	37,220	△92,123
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,394	18,259
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	292,982	112,089
現金及び現金同等物の期首残高	1,811,908	1,987,078
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	61,149
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,104,890	2,160,317

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	日本	米国	オランダ	
売上高				
外部顧客への売上高	1,378,796	443,504	242,236	2,064,537
セグメント間の内部売上高又は振替高	358,025	25,721	3,481	387,229
計	1,736,821	469,226	245,718	2,451,766
営業費用	1,590,898	411,194	211,709	2,213,802
セグメント利益	145,923	58,031	34,009	237,964

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	237,964
セグメント間取引消去	△907
全社費用（注）	△67,975
棚卸資産の調整額	△9,762
四半期連結損益計算書の営業利益	159,319

（注） 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない役員報酬、役員退職慰労引当金繰入額及び研究開発費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	米国	オランダ	中国	
売上高					
外部顧客への売上高	1,338,173	476,436	135,409	62,864	2,012,884
セグメント間の内部売上高又は振替高	388,117	8,430	1,576	—	398,124
計	1,726,290	484,867	136,986	62,864	2,411,009
営業費用	1,612,121	407,515	138,050	63,324	2,221,011
セグメント利益又は損失(△)	114,169	77,351	△1,064	△459	189,997

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	189,997
セグメント間取引消去	△3,095
全社費用(注)	△19,090
棚卸資産の調整額	5,300
四半期連結損益計算書の営業利益	173,111

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない役員報酬及び研究開発費であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間において、ヤマダ上海ポンプ貿易有限公司を、新たに連結の範囲に含めております。これにより、報告セグメントは、「中国」を加え4セグメントに変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間におけるヤマダ上海ポンプ貿易有限公司の売上高は65,259千円、営業費用は62,639千円、セグメント利益は2,619千円であります。